

日本児童文芸家協会 70周年イベント実施	2
BMN ブックカバー大賞デザイン募集中	2
フリーランス法周知・法令遵守にご協力を	2

秋の謝恩価格本フェア 出展社募集中

(一社)日本書籍出版協会(小野寺優理事長)は、再販制度の弾力運用の一環として、第44回「出版社共同企画 期間限定インターネット限定 謝恩価格本フェア」を読書週間(10月27日～11月9日)を中心にした10月23日(木)から12月25日(木)まで開催する。商品は本体価格の45%引きで販売され、今回も仕入れ・清算・返品は楽天ブックスネットワーク、読者への販売等は楽天ブックスが行う。

募集概要は、日本書籍出版協会ホームページ(<https://www.jbpa.or.jp>)に公開されており、多くの出版社の参加を求めている。対象商品は、発行後1年以上を経過した良本で商品にISBNが明記されている書籍、ムック、マルチメディア商品等(ジャンルは不問だが、古いカレンダー・手帳・バーゲンブック・B本は対象外)。

◆申込み方法◆ 8月28日(木)までに書協宛(shaon@jbpa.or.jp)にメールで送付。申込を受け付け次第、スケジュール等を申込社に返送する。

◆第43回報告：過去最高の売上！

5月13日(火)から7月14日(月)まで、第43回フェアを開催し、出版社122社・過去最高の5,757タイトルを本体価格の45%引きで販売した。

売上金額は過去最高の約36,504千円、返品率は18.7%であった。好調だった要因としては、タイトル数・在庫冊数とも過去最高であったこと、1度の追加注文数を増やすことで売り損じが減ったこと、補充のリードタイムを短くしたため売り損じが減ったことなどが挙げられる。

売上金額のジャンル別の主な内訳は、「絵本・児童書・図鑑」48.6%、「人文・思想・社会」17.3%、「美容・暮らし・健康・料理」8.2%、「ホビー・スポーツ・美術」5.7%、「語学・学習参考書」4.8%等。

(問合せ 日本書籍出版協会 TEL 03-6273-7061)

日韓国交正常化60周年 出版団体交流イベント開催

韓国出版文化産業振興院(KPIPA)、韓国出版人会議(KOPUS)、日本書籍出版協会(=書協)の3団体は、2025年の日韓国交正常化60周年を記念し、両国の出版交流を活性化し、相互の出版活動の促進を図ることを目的に、9月9日・10日に東京にて出版交流イベントを開催する。

KPIPAは、韓国の出版産業の振興と読書文化の発展を目的とし、文化体育観光省のもとに設立された公的機関であり、出版コンテンツの企画・制作から流通、海外進出に至るまで、産業の全分野を総括的に支援する韓国唯一の機関である。

KOPUSは、1998年に設立され、約500社以上の出版社が加盟する出版者団体であり、文芸書、一般書から専門分野まで実績のある出版社で構成されている。

9月9日は、日韓出版セミナーおよび日韓双方の招待者の講演等が開催される。10日は韓国からの参加者が、日本の出版社、出版関連施設等を訪問し、視察および関係者との意見交換が行われる予定。

詳細は現在調整中であるが、パネルディスカッションのテーマとしては、韓国側から以下のような案が出されている。

〈出版の拡張：書籍からIPへ、ページから映像へ〉〈AI・データと出版の未来：編集者不在時代は来るのか？〉〈アルファ世代はどう本を読むのか？若年読者の読書傾向とマーケティング戦略〉〈出版産業の次の段階：プラットフォーム × テクノロジー × IPによるハイブリッド時代〉

◎日韓国交正常化60周年出版交流イベント

◆9月9日(火) 10時～18時半

内容：講演会・パネルディスカッション

会場：KABUTO ONE(東京都中央区日本橋兜町7-1)

◆9月10日(水)

内容：出版社等訪問・視察

詳細は、決定次第、[書協サイト](#)に掲載される予定。

日本児童文芸家協会 70周年イベント実施



日本児童文芸家協会は創立70周年を記念して、「創立70周年記念展覧会〜きょうを、あしたを、書いていく〜」を開催する。

日時：8月20日（水）～26日（火）11:00～18:00

場所：ブックハウスカフェ2F（千代田区神保町2-5）

概要：

- ・協会の歩み：日本児童文芸家協会70年間の歩み、活動をパネルで紹介
 - ・70字童話：会員有志が70文字の小さな童話を作成。全90作をパネルで展示
 - ・平和を願う朗読会：8/23（土）・8/24（日）
平和を題材とした作品の紹介と朗読会を開催。
 - ・協会の本：この10年に刊行された『謎解きホームルーム』シリーズ、『もっと！よんで！おはなし絵本』（ともに新星出版社）、『ひみつの相関図ノート』（ポプラ社）などを紹介
 - ・広介の世界：「ひろすけ童話賞」と、初代会長・浜田広介記念館を紹介
 - ・人気作品：会員作品のうち、10刷以上の重版となった作品等を紹介
- プログラムは決定次第、下記にて掲載予定。

<https://jidoubungei.jp/>

（問合せ 日本児童文芸家協会 Tel 03-3262-6026）

BOOK MEETS NEXT

ブックカバー大賞デザイン募集中

BOOK MEETS NEXT（＝BMN、同事務局）は、今年もBOOK MEETS NEXTの一環として、11月1日「本の日」を記念したブックカバー大賞を開催する。

一般公募された文庫用ブックカバーデザインの中から選ばれた大賞1作は11月1日より全国の参加書店で実際に配布される。本年度は「世界とつながるブックカバー」をテーマに、デザイン

を募集し、業界全体の活性化を促している。

【募集要項】

- ・応募資格：本が大好きな人
 - ・募集内容：未発表オリジナルの文庫用ブックカバーデザイン
※他の著作権や商標、その他第三者の権利を侵害しないものとする
 - ・デザインテーマ：世界とつながるブックカバー
 - ・募集期間：7月18日（金）～8月31日（日）
 - ・入賞作品発表：10月25日（土）予定
 - ・大賞（1作品）：受賞デザインはブックカバーとして全国の書店で11月1日より配布。副賞として図書カード5万円分
 - ・審査員賞（4作品）：図書カード1万円分
 - ・募集規格：5.2cm×38.5cm内にデザイン画を記入
- 詳細・申込先：<https://honnohi.com/archives/981/>
（問合せ 同大賞事務局
bookcover2025@nippan.co.jp）

フリーランス法

周知・法令遵守にご協力を

公正取引委員会（公取委）は、6月17日、出版社2社に対し、フリーランス法（特定受託事業者に係る取引の適正化等に関する法律）の第3条第1項（取引条件の明示義務）および第4条第5項（期日における報酬支払義務）違反で勧告を行った。公取委では、この勧告は出版業界にフリーランス法違反につながりかねない取引慣行が存在することを示唆するものであり、今後も違反が認められた場合には厳正に対処していくとしている。

日本書籍出版協会・日本雑誌協会でも、昨年に続き、フリーランス法についての勉強会を会員出版社向けに開催する（予定が決まり次第、会員に案内予定）など周知に努めていくとともに、同法違反行為の未然防止と法令遵守への理解と協力を呼び掛けている。

「公正取引委員会フリーランス法特設サイト」

https://www.jftc.go.jp/freelancelaw_2025/index.html

「フリーランスの取引適正化に向けた公正取引委員会の取組」

https://www.jftc.go.jp/flaw_limited.html

出版統計

書籍	6月期	前年同月比	1～6月期	前年同期比	書籍出回り	6月期	前年同期比	1～6月期	前年同期比
新刊点数	5,363点	2.8	31,139点	▲ 3.5	推定出回数	5,020万冊	▲ 1.1	33,875万冊	▲ 6.4
新刊推定発行部数	1,906万冊	▲ 2.3	10,996万冊	▲ 8.0	推定出回金額	656億円	0.9	4,552億円	▲ 3.3
新刊平均価格	1,385円	4.1	1,374円	3.2	推定出回平均価格	1,306円	2.1	1,344円	3.4
新刊推定発行金額	264億円	1.6	1,510億円	▲ 5.1	実売部数	6月期	前年同期比	1～6月期	前年同期比
月刊誌	6月期	前年同月比	1～6月期	前年同期比	書籍	3,032万冊	5.7	22,499万冊	▲ 4.6
発行銘柄数	1,634点	▲ 3.0	2,135点	▲ 3.4	月刊誌	3,381万冊	▲ 6.4	19,539万冊	▲ 12.6
推定発行部数	5,910万冊	▲ 6.8	35,072万冊	▲ 10.2	週刊誌	994万冊	▲ 10.7	5,671万冊	▲ 23.0
平均価格	819円	2.6	802円	4.3	実売金額	6月期	前年同期比	1～6月期	前年同期比
推定発行金額	484億円	▲ 4.3	2,811億円	▲ 6.5	書籍	413億円	7.6	3,132億円	▲ 1.5
週刊誌	6月期	前年同月比	1～6月期	前年同期比	月刊誌	272億円	▲ 4.8	1,546億円	▲ 9.5
発行銘柄数	66点	▲ 4.3	72点	▲ 0.0	週刊誌	42億円	▲ 11.0	248億円	▲ 21.7
推定発行部数	2,143万冊	▲ 5.5	12,407万冊	▲ 11.5	実売金額合計	727億円	1.4	4,923億円	▲ 5.4
平均価格	449円	0.9	459円	3.6					
推定発行金額	96億円	▲ 4.5	569億円	▲ 8.4					

- 銘柄数 月刊誌は1ヵ月、週刊誌は1週間平均の発行銘柄数
- 部数 配本されたと推定される部数。書籍出回り部数は新刊・重版の流通総量を表したものの。
- 平均価格 部数を加味した加重平均価格(税抜)
- 金額 発行部数・出回り部数を価格で換算した金額

[提供 出版科学研究所 (Tel.03-3269-1379)]

EVENT INFORMATION

■ボローニャ・ブックフェア in いたばし 世界の絵本展

期間：8月13日（水）～31日（日）9:00～20:00

場所：板橋区立中央図書館1階図書館ホール

内容：「ボローニャ児童図書展」に出展され、その後板橋区に寄贈された世界各国の絵本を展示。読み聞かせやワークショップなどのイベントも開催。

詳細：<https://www.city.ityabashi.tokyo.jp/library/bologna/fair/2000287/2000900.html>

問合せ：いたばしボローニャ絵本館 (Tel. 03-6281-0560)

■次世代辞書研究会企画展「国語辞典のひみつ」

期間：7月19日（土）～8月31日（日）10:00～18:00

場所：出版クラブビル3階ライブラリー（千代田区神田神保町）

内容：小学生向け国語辞典を中心に、辞書をより身近に感じ、かつ使いこなせるようになる特別展示。いろいろな辞書を手に取って、比較しながら書き込みができるワークシートも複数用意している。

編集後記

暑い日が続き体温超えの日もあり、命の危険を感じます。命を守るといえば、こどもの車中置き去りを防止するため、クラクションを鳴らして助けを求めるアクション「[#たすけてプープー](#)」を啓発するプロジェクトというものがあるそうです。絵本作家の柴田ケイコさんが描いた「ぶたすけのラッパ」、楽曲動画も配信されていました。この夏、お子さんと一緒に鳴らし方を練習してみるのはいかがでしょうか。（あ）

一般社団法人 日本書籍出版協会

発行人：樋口清一

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1-32

TEL：03-6273-7061

FAX:03-6811-0959

Web サイトもご覧ください

<https://www.jbpa.or.jp>